特定健診
受診率向上の取組み

山口市の事例紹介

目次

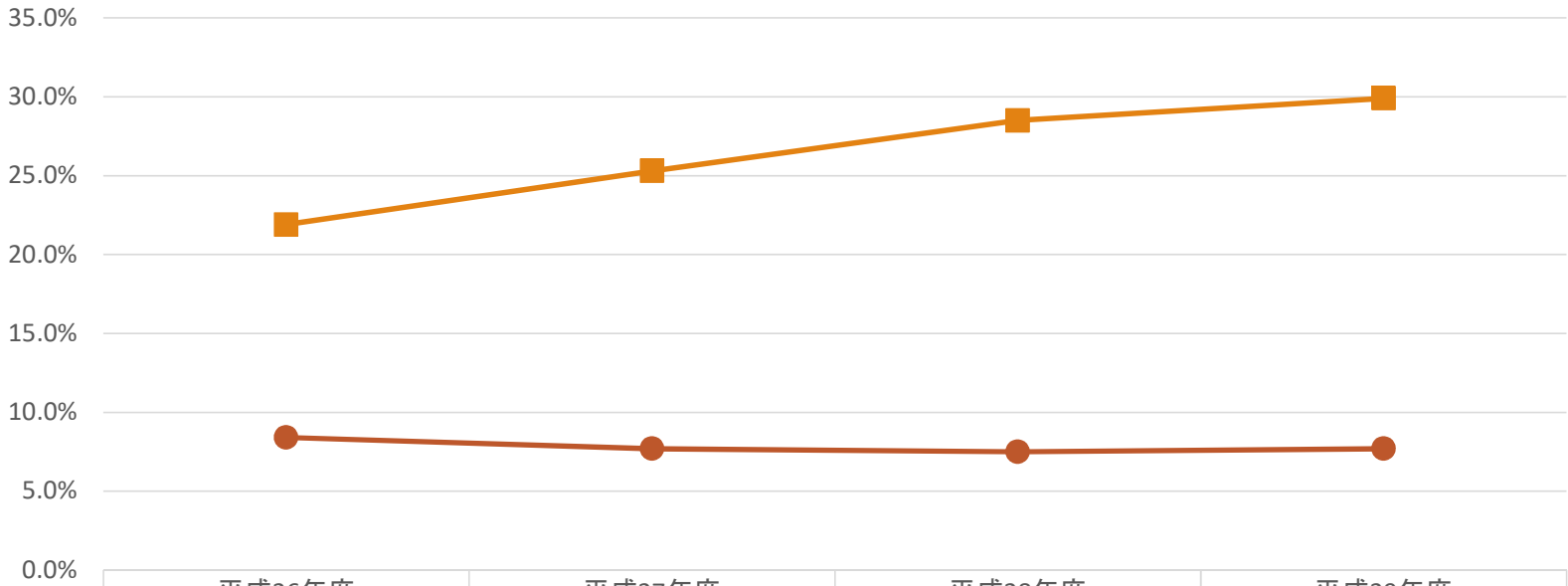
健診受診率の推移

効果のあった取組み

- ①勧奨はがきの工夫
- ①勧奨はがき送付者の受診率
- ②インセンティブ付与（商品券）の効果

今後について

健診受診率の推移（法定報告値）



	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
特定健診実施率	21.9%	25.3%	28.5%	29.9%
特定保健指導実施率	8.4%	7.7%	7.5%	7.7%

効果のあった取組み

①未受診者への勧奨はがき送付

- 徐々に対象を拡大し、H28年度からは9月末時点未受診者全員へ送付
- H28年度実施の未受診者アンケートの結果を踏まえ種類分け

②インセンティブ付与

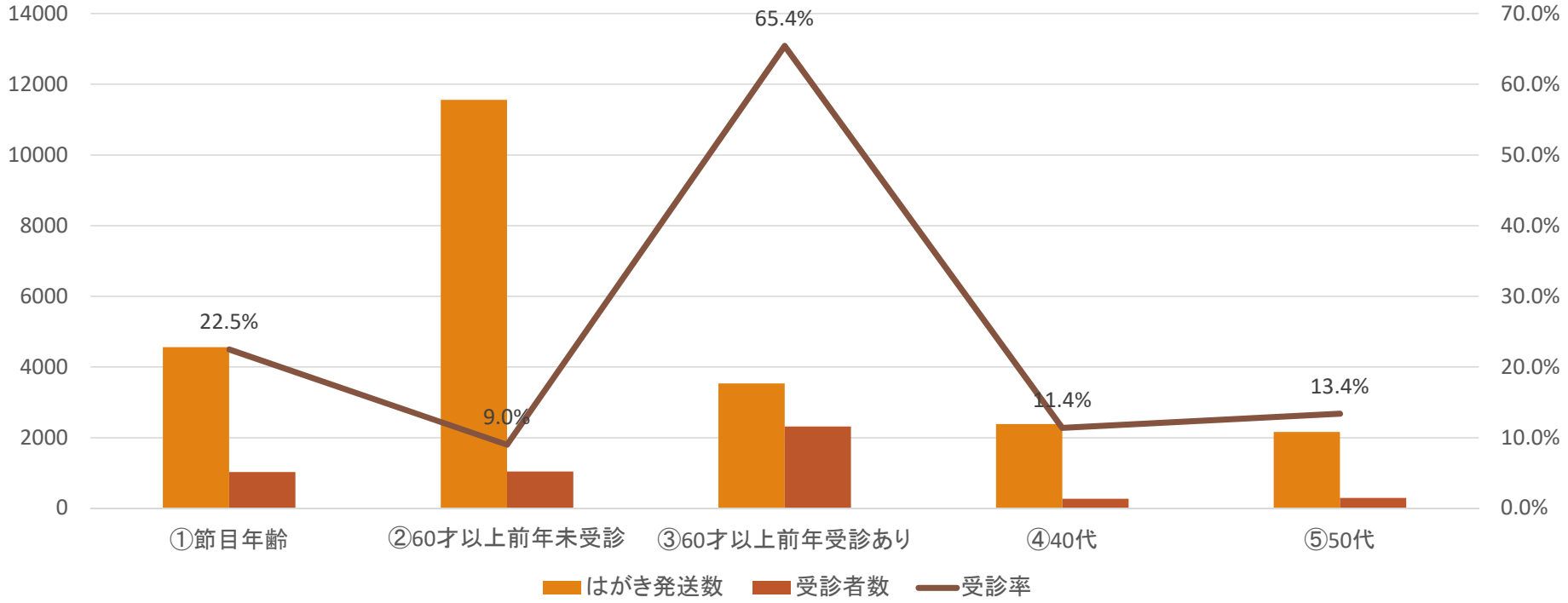
- 節目年齢受診者への商品券プレゼント（H27～）

①勧奨はがきの工夫

資料参照 【アンケート結果】【勧奨はがき見本】

- H28年度未受診者アンケートを踏まえ、年代ごとに多い未受診の理由に応じた 勧奨はがき5種類を作成
- 受診券機能を持たせることで、再発行の手間を軽減

①勧奨はがき送付者の受診率（H30年度）



②インセンティブ付与（商品券）の効果

受診率（実績値）	H29	H30
全体受診率	27.7%	28.4%
節目年齢受診率	29.5%	30.8%
受診率の差	1.8%	2.4%

⇒　節目年齢受診者への商品券プレゼントは
一定の効果があった

今後について

商品券→無料化の影響	• R1年度から、節目年齢受診者の自己負担金を無料化し、商品券プレゼントを廃止したことの影響を見極めたい。
みなし受診	• 未受診の理由として、「通院中だから」という被保険者が多いため、検討を続けていきたい。
健診機関の少ない地域	• 人口に対して健診機関の少ない地域（阿東・徳地）について集団健診を実施しているが、地区別の受診率はほかの地域よりやや低いため、検討を続けていきたい。

資料１　アンケート結果と勧奨内容（㈱日本通信紙作成の報告書より）

１. 受診勧奨業務の概要

（1） 受診勧奨業務の概要

特定健康診査の受診率向上のための対策として、まず、特定健診に対する意識や受診意向を尋ねるアンケートを行なった。このアンケートの集計結果から、受診しない理由を把握し、それを踏まえた内容の、受診勧奨ハガキを作成して発送した。

アンケート結果から、受診勧奨対象者を、年代・受診履歴ごとに5種類のグループに分け、グループごとに、訴求する内容を変えた受診勧奨ハガキ5種類を作成した。

受診勧奨ハガキ対象者の、抽出条件と発送件数

番号	抽出条件	件数
①	40・45・50・55・60・65・70歳の方 （商品券対象者）	4,396
②	60歳以上で、H27年度未受診の方	12,627
③	60歳以上で、H27年度受診した方	3,168
④	40歳代の方	2,502
⑤	50歳代の方	2,388

（2） 受診勧奨ハガキの内容

受診勧奨ハガキの内容は、対象者が考える「受診しない理由」を打ち消し、受診を促すものとした。

健康だから　→　生活習慣病は、悪化するまでは症状がほとんど現れません
入院・通院している　→　通院中の方も、特定健診を受診できます
平日に時間がない　→　土曜・日曜も実施している病院もあります
経済的負担　→　10,000円相当の健診が、1,000円で受診できます

これらを組み合わせた上、5種類のグループごとに、対象者に最も訴えかけると思われる項目を、それぞれ強調した。

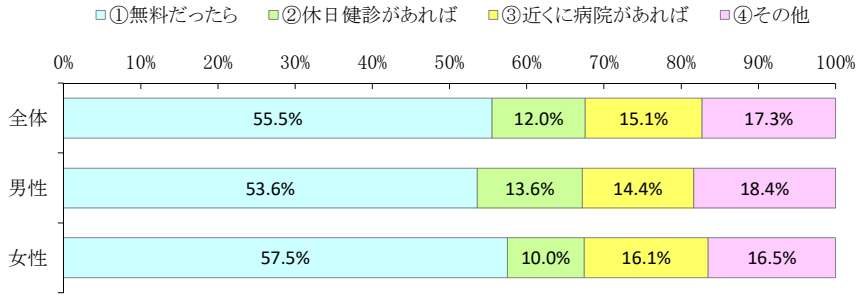
1） 受診勧奨ハガキ①（商品券）

アンケートの、

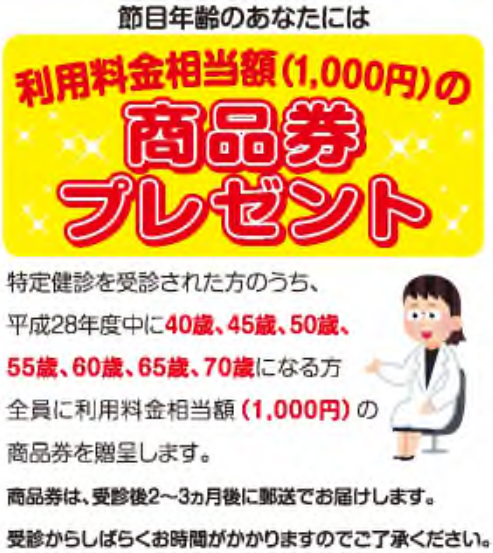
どのようにしたら受診されますか？

①無料だったら ②休日健診があれば ③近くに病院があれば ④その他

という質問に対し、全体の 55.5%が「①無料だったら」と回答した。



節目の年齢（40・45・50・55・60・65・70歳）の方に限り、受診費用分の商品券をプレゼントすることにした。



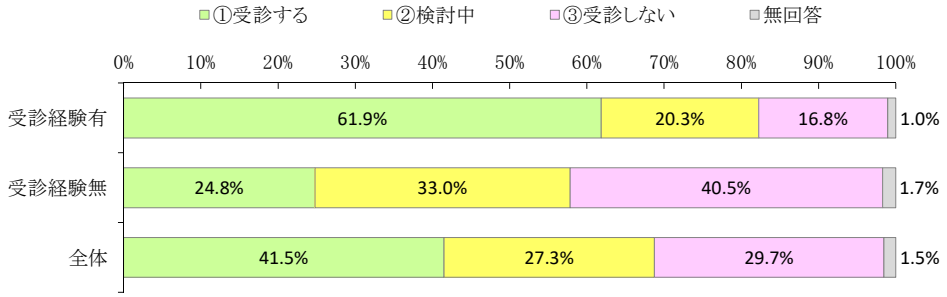
2） 受診勧奨ハガキ②（60 歳以上 前年度未受診）

アンケートの、

今年特定健康診査を受診されますか？

①受診する ②検討中 ③受診しない

という質問の回答を、受診経験の有無ごとに集計したところ、受診経験のある方とない方で、今年の受診意向に大きな差があった。



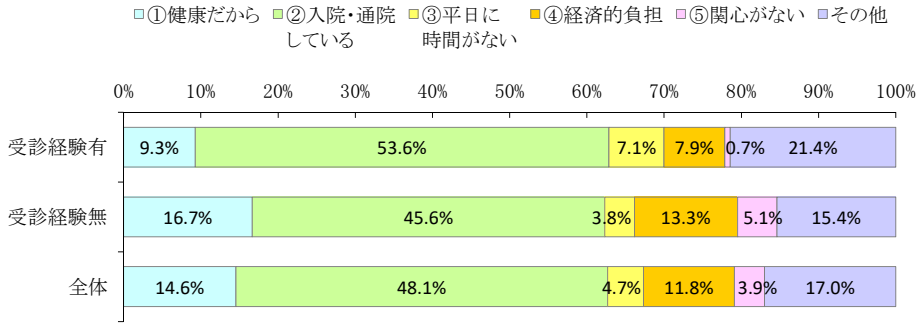
受診経験のない方に受診していただくため、“特定健診の流れ”として、受診のしかたを再度説明した。

また、

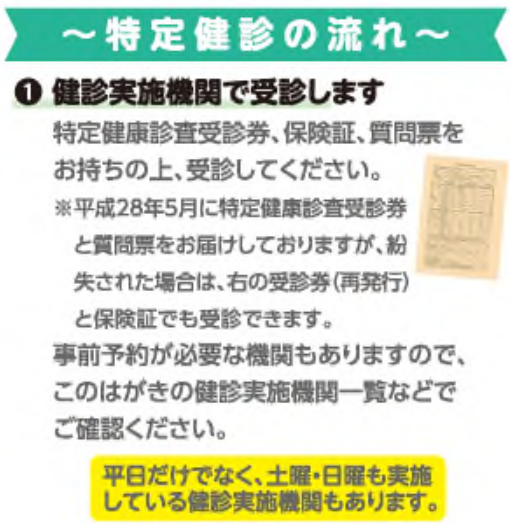
今年受診しないを選ばれた理由は？

①健康だから ②入院・通院している ③平日に時間がない ④経済的負担 ⑤関心がない ⑥その他

という質問の回答を、受診経験の有無ごとに集計し、理由の違いを比べてみると、受診経験のない方では「①健康だから」の回答が多かった。

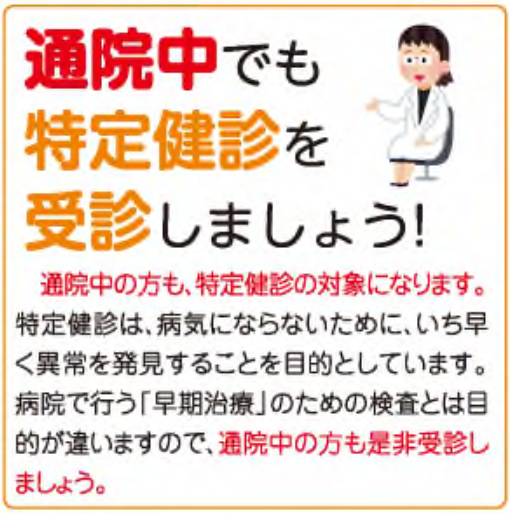


これに対し、“自分は大丈夫だと思い込んではいませんか？”というメッセージを入れ、受診を促した。



3） 受診勧奨ハガキ③（60 歳以上 前年度受診）

2）で挙げた質問で、「受診経験がある方が、今年受診しない理由」をみてみると、「②入院・通院している」が 53.6%を占めていた。
これに対し、通院中でも健診対象になること、検査の目的が違うことの説明をし、通院中でも受診するよう呼びかけた。



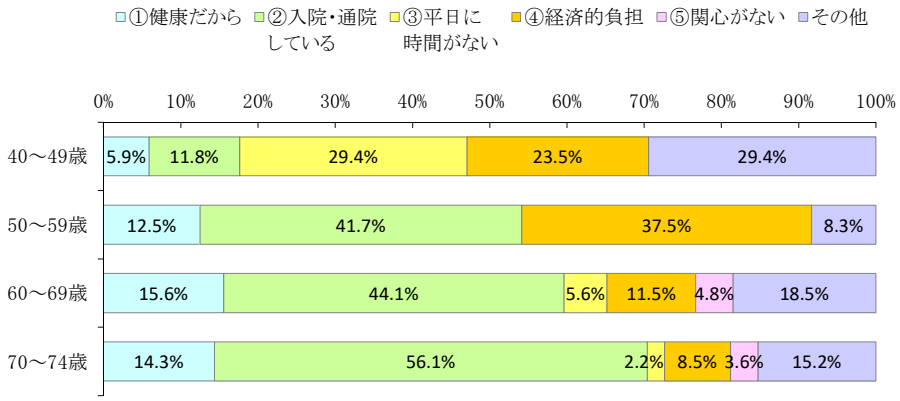
4） 受診勧奨ハガキ④（40 歳代）

アンケートの、

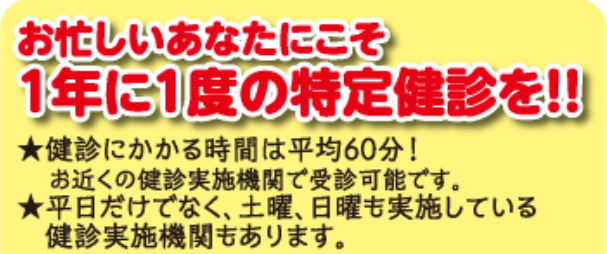
今年受診しないを選ばれた理由は？

①健康だから ②入院・通院している ③平日に時間がない ④経済的負担 ⑤関心がない ⑥その他

という質問の回答を、年代別に集計し、理由の違いを比べてみると、40歳代にのみ「③平日に時間がない」(29.4%)という回答が多くみられた。

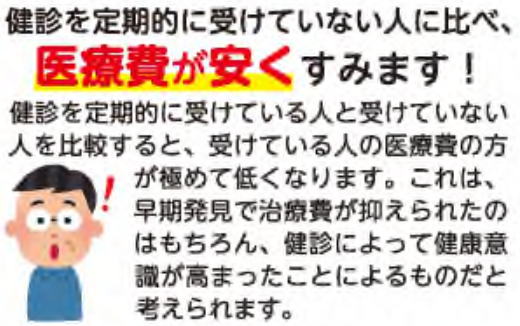


これに対し、“健診にかかる時間は平均60分！”、“平日だけでなく、土曜、日曜も実施している健診実施機関もあります”と、忙しくても受診が可能なことを説明した。



5） 受診勧奨ハガキ④（50 歳代）

4）で挙げた質問の、「年代ごとの、今年受診しない理由」をみると、50歳代では、「④経済的負担」が占める割合が、他の年代に比べて多かった。（37.5%）
これに対し、“1,000円で受けることができます！”、“受けていない人に比べ、医療費が安くすみます！”と、経済的なメリットを強調した。



資料２　勧奨はがき見本（H30 年度）

①　節目年齢　表

①　節目年齢　裏

② 60 才以上前年度未受診　表

② 60 才以上前年度未受診　裏

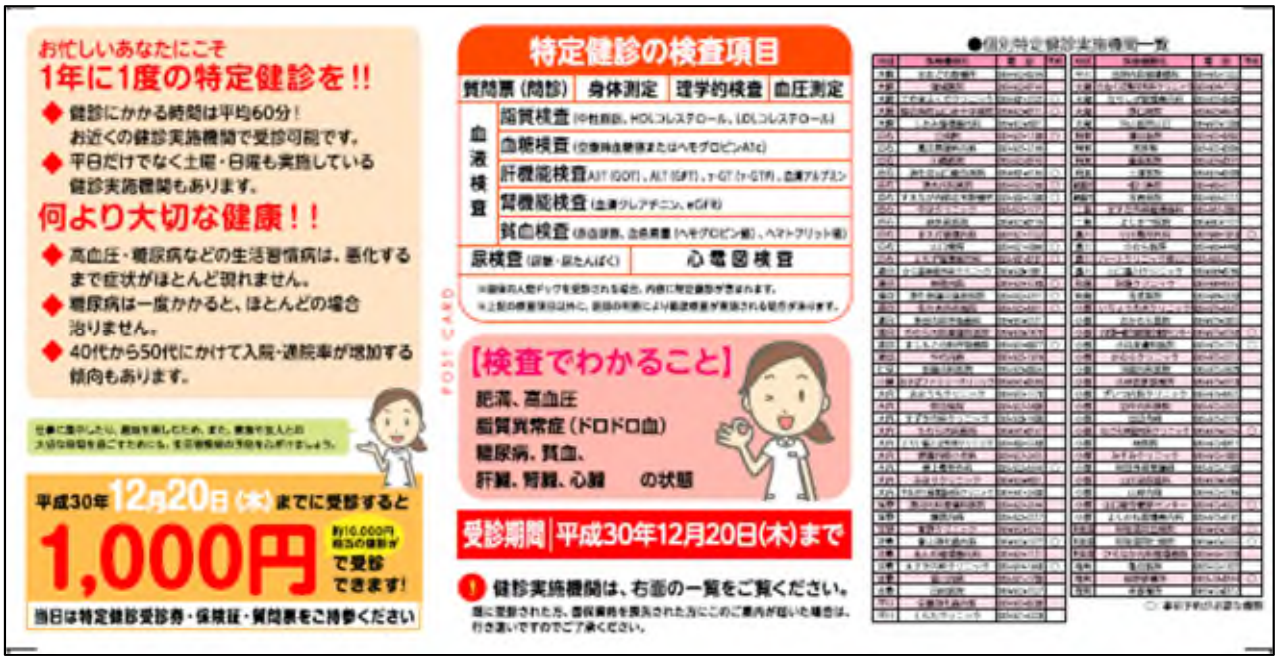
③　60 才以上前年度受診あり　表

③　60 才以上前年度受診あり　裏

④　40代　表

料金後納郵便
山口市からのお知らせ
国保特定健診の流れ
1 健診実施機関で受診します
特定健康診査受診券、保険証、質問票をお持ちの上、受診してください。
事前予約が必要な機関もありますので、このはがきの健診実施機関一覧などでご確認ください。
2 受診結果が出ます
約2～3ヶ月後に結果が届きます。
(早期に受け取りたい方は受診された健診実施機関へご相談ください。)
3 対象者のみ保健指導が行われます
特定健康診査受診券(再発行)
平成30年5月(4月以降国保加入者は随時)に受診券をお送りしておりますが、紛失された方はこの受診券をお使いください。
受診券整理番号
氏名
生年月日
性別
有効期限
平成30年12月20日(木)
●持参するもの　特定健診受診券、保険証、質問票
●負担金　1,000円
●健診内容　特定健診・追加健診
保険者等
所在地　山口市亀山町2番1号
電話番号　083-934-2802
名称　山口市　番号　00350033
契約とりまとめ機関名
支払代行機関番号※　93599025
支払代行機関名※　山口県国民健康保険団体連合会
※支払機関が所属する国保連合会の番号、名称に誤り等ないか確認してください。
今年度、既に受診済みでしたら、この受診券は使わないでください。
特定健診のご案内
Q まだ自分は大丈夫…と思っていませんか？
A 生活習慣病は自覚症状なく進行します！
お問い合わせ先
083-934-2802
さらに国保では…
人間ドック・簡易人間ドックの助成もあります
受診される場合は、実施機関に予約後、国保窓口へ申し込み、市から送付される利用券などの書類を持参して受診します
(※人間ドックには特定健診の内容が含まれます)
人間ドック・簡易人間ドックの実施機関は特定健診の実施機関とは異なりますので、詳しくは市ウェブサイトまたは「健康づくりガイド」をご覧ください
お願い
今年度、職場で健診を受けられている方は、健診結果(コピー)の提出にご協力ください。
ご連絡いただければ、提出用紙等をお送りします。

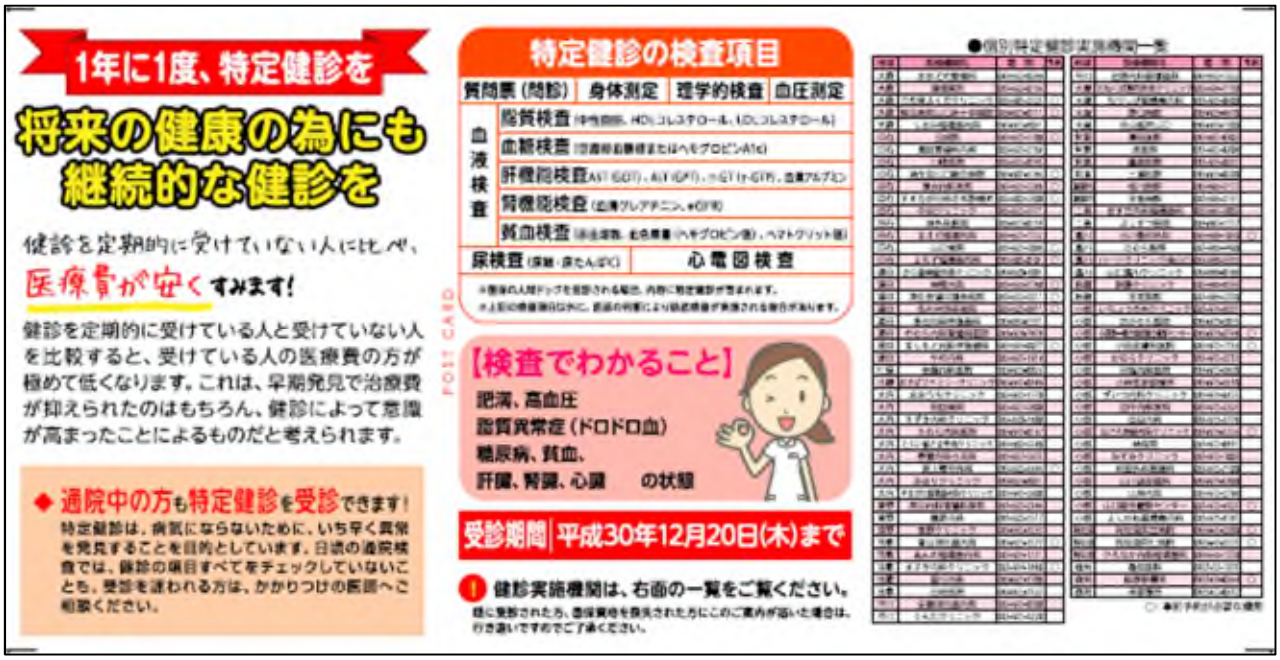
④　40代　裏


お忙しいあなたにこそ
1年に1度の特定健診を!!
◆ 健診にかかる時間は平均60分！お近くの健診実施機関で受診可能です。
◆ 平日だけでなく土曜・日曜も実施している健診実施機関もあります。
何より大切な健康!!
◆ 高血圧・糖尿病などの生活習慣病は、悪化するまで症状がほとんど現れません。
◆ 糖尿病は一度かかると、ほとんどの場合治りません。
◆ 40代から50代にかけて入院・通院率が増加する傾向もあります。
平成30年12月20日(木)までに受診すると
1,000円
約10,000円相当の健診が
で受診できます！
当日は特定健診受診券・保険証・質問票をご持参ください
特定健診の検査項目
質問票(問診)　身体測定　理学的検査　血圧測定
血液検査
脂質検査(中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール)
血糖検査(空腹時血糖値またはヘモグロビンA1c)
肝機能検査(AST(GOT)、ALT(GPT)、γ-GT(γ-GTP)、血清アルブミン)
腎機能検査(血清クレアチニン、eGFR)
貧血検査(赤血球数、血色素量(ヘモグロビン値)、ヘマトクリット値)
尿検査(尿糖・尿たんぱく)　心電図検査
※国保の人間ドックを受診される場合、内容に特定健診が含まれます。
※上記の検査項目以外に、医師の判断により追加検査が実施される場合があります。
POST CARD
[検査でわかること]
肥満、高血圧
脂質異常症(ドロドロ血)
糖尿病、貧血、
肝臓、腎臓、心臓　の状態
受診期間　平成30年12月20日(木)まで
1 健診実施機関は、右面の一覧をご覧ください。
既に受診された方、委任業務を実施された方にこのご案内が届いた場合は、行き違いですのでご了承ください。
●個別特定健診実施機関一覧

⑤　50 代　表

料金後納郵便
山口市からのお知らせ
特定健診は
約10,000円
かかります！
でも、このハガキが届いた方は
1,000円で受けることができます！
当日は特定健診受診券・保険証・質問票をご持参ください
国保特定健診の流れ
❶ 健診実施機関で受診します
❷ 約2～3ヶ月後に結果が届きます
❸ 対象者のみ保健指導が行われます
さらに国保では…
人間ドック・簡易脳ドックの助成もあります
受診される場合は、実施機関に予約後、国保窓口へ申し込み、市から送付される利用券などの書類を持参して受診します
人間ドック・簡易脳ドックの実施機関は特定健診の実施機関とは異なりますので、詳しくは市ウェブサイトまたは「健康づくりガイド」をご覧ください
お願い
特定健診のご案内
特定健診っていくらかかるかご存知ですか？
083-934-2802
特定健康診査受診券（再発行）
平成30年5月（4月以降国保加入者は種類）に受診券をお届けしておりますが、紛失された方はこの受診券をお使いください。
受診券整理番号
氏名
生年月日
性別
有効期限
平成30年12月20日（木）
●持参するもの　特定健診受診券、保険証、質問票
●負担金　1,000円
●健診内容　特定健診・追加健診
保険者等
所在地　山口市亀山町2番1号
電話番号　083-934-2802
名称　山口市
番号　00350033
契約とりまとめ機関名
支払代行機関番号*　93599025
支払代行機関名*　山口商医民健康保険団体連合会
今年度、既に受診済みでしたら、この受診券は使わないでください。

⑤　50 代　裏


1年に1度、特定健診を
将来の健康の為にも継続的な健診を
健診を定期的に受けていない人に比べ、
医療費が安くすみます！
健診を定期的に受けている人と受けていない人を比較すると、受けている人の医療費の方が極めて低くなります。これは、早期発見で治療費が抑えられたのはもちろん、健診によって意識が高まったことによるものだと考えられます。
◆ 通院中の方も特定健診を受診できます！
特定健診は、病気にならないために、いち早く異常を発見することを目的としています。日頃の通院検査では、健診の項目すべてをチェックしていないことも、受診を謹われる方は、かかりつけの医師へご相談ください。
特定健診の検査項目
質問票（問診）
身体測定
理学的検査
血圧測定
血液検査
脂質検査
血糖検査
肝機能検査
腎機能検査
貧血検査
尿検査
心電図検査
【検査でわかること】
肥満、高血圧
脂質異常症（ドロドロ血）
糖尿病、貧血、
肝臓、腎臓、心臓　の状態
受診期間　平成30年12月20日(木)まで
健診実施機関は、右面の一覧をご覧ください。
●個別特定健診実施機関一覧